



未来をひらく

編集・発行

北九州市教育委員会総務部総務課
〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号
TEL. 093-582-2352 FAX. 093-581-5871
Email. kyou-soumu@city.kitakyushu.lg.jp

広報紙「北九州市の教育 未来をひらく」に関する
皆さんのご意見・ご感想をお待ちしています。



フェイスブックもご覧ください!
北九州市教育委員会 Facebook

令和4年度から学校給食牛乳のストローレス化

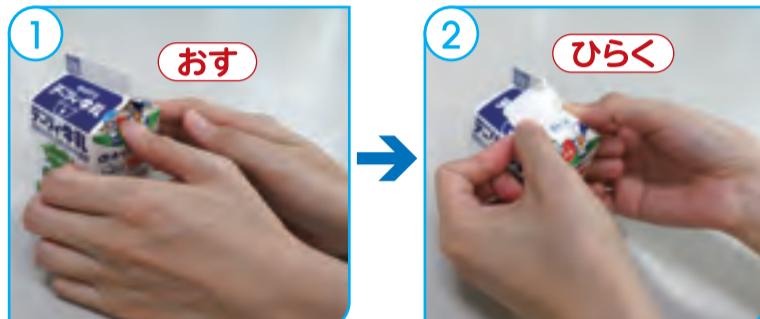


北九州市立学校の学校給食で提供される牛乳を、
政令市初となるストローレス対応の牛乳パックに変更します。

現在、学校給食において牛乳を飲む際には、プラスチック製のストローを使用しており、年間約7トンのプラスチックごみが発生しています（ストロー一年間使用本数は約1,500万本）。

本市では、SDGsのトップランナーを目指し、オール北九州でSDGsの達成に向けた取組みを進めており、今回の取組みにより、学校におけるSDGsの達成に向けた取組みを推進することを目的としています。

飲み口の開け方



「飲み口の開け方」
をこの面で
説明しています。

プラスチックごみの削減

- 年間約1,500万本のストロー使用本数削減
- 使用本数削減に伴う約7トンのプラスチックごみの削減



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS
SDGs未来都市北九州市

児童生徒の環境意識の向上

児童生徒がプラスチックごみの実態を学ぶことで、
環境問題への意識向上を図ります。

今後のスケジュール

- 令和3年10月～ 11月 モデル校（SDGs推進校）において試行実施
学級活動の時間を活用した環境教育の実施
ストローレス対応の牛乳を給食時間に提供
- 令和4年 2月 4月 モデル校における試行実施結果の検証
全校にて本格実施



Question
1

牛乳パックの飲み口から直接飲む
ことは、衛生上問題はないの？

Answer

牛乳の製造は、無菌に近い環境下で製造されています。
また、牛乳パックの実際に口が触れる部分は、飲み口を開封するまでは、外側に露出しない構造となっており、衛生面に関して問題はなく、安心して飲むことができます。



Question
2

ストローレス対応の
牛乳パックに変わると、
ストローは使えないの？

Answer

ストローレス対応パックには、ストロー孔（あな）も設けているため、児童生徒の発達段階など、個別の事情に応じてストローを使用することもできます。



教育委員会ポータルサイトを開設

スマホから簡単アクセス♪

ポータル開設記念 クイズチャレンジ

学校ならではのクイズ問題。
正解者の中から抽選で1,000円分の図書カードを10名様に
プレゼント! 応募締め切りは、令和4年1月末。

応募は、ポータルサイトから! ⇒

緊急情報
行事日程
給食レシピ
など
情報満載!!

パソコンからもアクセス可能
北九州市教育委員会





特集 体力向上の取組みについて

オリンピック・パラリンピック教育

本市では、「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」をスポーツ庁より受託し、オリンピック・パラリンピック教育推進校を指定しています。各推進校においては、各校の実情に応じて、選手や指導者等をお招きし、講演や交流などを行っています。

目的

- スポーツへの多様な関わり方を知ることにより、生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現へと結び付けていく。
- スポーツには、国籍、人種、肌の色、性別、宗教、言葉や文化の違い、障害の有無といった違いを超えて人々を結び付ける文化的な働きがあることを理解できるようする。
- オリンピアン・パラリンピアンとの直接の関わりを持つことにより、東京2020大会への興味・関心を高めるとともに、大会への関わり方について考える機会とする。



推進校

年度	計	小学校	中学校	幼稚園	特別支援学校	高等学校
平成29年度	20校園	13校	6校	1園		
平成30年度	31校園	19校	11校	1園		
令和元年度	44校園	29校	12校	1園	1校	1校
令和2年度	47校園	30校	16校	1園		
令和3年度	48校園	30校	17校	1園		

取組みの成果

各学校の実状に応じて、パラリンピック競技を通じた障害者理解、海外の選手や学校との異文化交流、オリンピアン・パラリンピアンなどの一流スポーツ選手との交流、おもてなし教室などを行ってきました。

普段なかなか経験できない、一流の選手の経験談や実演などを目の当たりにすることで、児童生徒のオリンピック・パラリンピックへの関心が高まることにとどまらず、おもてなしの心を持つことや多様性を認め合う社会の創造、障害者理解、異文化への理解など、様々な面で児童生徒にとっての大きな財産となっています。

今後の方向性

東京2020オリンピック・パラリンピックは、コロナ禍ということで過去に例を見ない形式での大会開催となりましたが、目標や夢に向かってひたむきに努力する選手たちの姿を見て、本市の児童生徒も多くのことを感じ取ってくれたのではないかと期待しています。

大会は閉会しましたが、これまでの本事業や各校におけるオリンピック・パラリンピック教育の成果を「レガシー」として、今後の各校での活動に活かしていくといたいと考えています。また、本事業が終了しても、本市ゆかりのオリンピアン・パラリンピアンをはじめとした一流のスポーツ選手や著名な方々と交流できる事業を実施していく予定です。

令和3年度の取組みの一部を紹介

リオパラリンピック 車いすテニス 日本代表 二條 実穂氏の 講演・交流

車いすテニスの日本代表としてリオパラリンピックに出場するまでの努力や心情の変化などの講演を聞き、競技用車いすの体験学習やボッチャの体験等を行いました。



二條実穂選手の講演の様子(大蔵小学校)【上】
車いすテニス体験学習の様子(大蔵小学校)【下】

※小学校6校、中学校1校

コロンビア選手団との交流

北九州市で東京オリンピックの事前キャンプを実施したコロンビア選手団(テコンドー、アーチェリー、フェンシング)と市内の小・中学校とのオンライン交流会を実施しました。



東京オリンピックに出場するコロンビアのテコンドーの選手にダンスを披露(足立小学校)

『わたしたちの未来をつくろうプロジェクト』のマスコットの紹介

2020年、東京オリンピック・パラリンピック、東アジア文化都市北九州が日本で開催されるにあたり、本市の児童生徒に、「世界が注目するイベントに実際に携わった、参加した」という他に代えられない場を提供するプロジェクトとして、「わたしたちの未来をつくろうプロジェクト」を実施しました。そのなかで、本市児童生徒の投票により決定した本プロジェクトのマスコットキャラクターを紹介します。(総投票数6万票以上)



おもてなし姉妹
おもてなしの心を大切にしているという思いがこめられています。

二島小学校 6年
白橋 佑唯



ちゃちゃ
北九州市の「わっしょい100万夏祭り」がモチーフ。北九州市をもっと明るく、楽しいところにしたいという思いがこめられています。

南曾根中学校 3年
米倉 咲夏



世界体操・新体操選手権について



今年10月、本市において「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」が開催されました。体操と新体操の2つの世界大会を、同時に同一都市で開催することは史上初の試みでした。また、東京2020大会後、国内で最初に開催される世界大会であり、全世界から注目が集まる大会となりました。本市では、大会の開催に先駆け、各学校において「一校一国応援運動」に取り組みました。

目的

- 各学校の応援する国に応援メッセージや応援旗等を作成し、選手団に贈る活動を通して、運動やスポーツに対する興味・関心を高め、北九州市のおもてなしの気持ちを伝える。
- 参加国の総領事館とのオンライン交流や公開練習の見学、大会本番の観戦を行うことで、児童生徒の記憶に残る大会となるようにするとともに、シビックプライドの醸成につなげる。

取組みの内容

- 「一校一国応援運動」として、応援する国や参加選手への応援メッセージ等を作成し、選手団へ贈ったり各会場や宿泊施設等に掲出したりしました。また、開会式等で大会参加国を紹介する際に使用するモザイクアート(参加国の国旗)の素材となる写真を、希望校の児童生徒が撮影し、提供しました。
- 東京2020オリンピック・パラリンピックの記憶が新しい中、高い関心を持って世界体操・新体操選手権大会に関わりました。大会を「みる」ことでその魅力を実感するだけでなく、応援することによって選手や大会を「支える」等のスポーツとの多様な関わり方について考える機会となりました。また、参加国の総領事館とのオンライン交流会では、大会や競技に臨む選手の思いや考えを知ることで、異文化への理解が進みました。



応援の気持ちを込めて、千羽鶴で国旗をつくりました(引野小学校)



世界体操に出演するアゼルバイジャンの選手に向けて法被(はっぴ)と鉢巻を作りました(河内小学校)



在福岡タイ王国領事とのオンライン交流で、タイについて調べたことを発表しました(鞘ヶ谷小学校)



世界体操で応援するカナダの風景を描きました(高見小学校)



図書館に応援国(ベトナム・トルコ)の紹介コーナーができました(今町小学校)

家庭での取組みについて

公益財団法人 日本体操協会公認の体操プログラム「The Taiso(ザ・タイソウ)」のご紹介です。

本大会を契機に体操・新体操に興味を持った方は、ご家庭で行う運動に取り入れてみてはいかがでしょうか?



動きの一例です♪
西肘+軽く曲げ、前後に足を振り、片膝で前に出る。
両肘+軽く曲げ、前後に足を振り、片膝で上に伸ばす。

公益財団法人 日本体操協会【The Taiso(ザ・タイソウ)】
<https://www.jpn-gym.or.jp/gymnasticsforall/the-taiso/>

「2021 世界体操・新体操選手権北九州大会」

日本男子選手団 団長 水鳥 寿思 氏からのメッセージ

東京2020オリンピックで金メダルを獲得した体操男子日本代表。その監督を務め、本大会の日本男子選手団の団長でもある水鳥 寿思 氏から、応援してくださった皆さんへメッセージをいただきました!

「第50回世界体操選手権北九州大会」では、今までに経験したことのない歓迎を受け、関係者をはじめ市民のみなさまに対して感謝の気持ちでいっぱいです。会場には温かく挨拶してくれるスタッフの姿と、市民のみなさまの応援のメッセージがあふれています。コロナ禍におけるスポーツの価値が問われていただけに、これだけ応援をいただけることに驚いたのと同時に、みなさまの記憶に残る大会にしたいという想いで試合に臨みました。東京五輪からの調整に苦労する姿も見受けられましたが、おかげさまで良い演技を披露することができました。これを機にみなさまとも継続した交流ができるることを楽しみにしています。



[左から]米倉英信選手、北橋健治市長、安里圭亮選手、水鳥寿思氏(日本男子選手団 団長)

優れた教育活動等実践教職員等表彰式

7月29日に、第18回北九州市優れた教育活動等実践教職員等表彰式を行いました。

教育委員会では、優れた教育活動を実践している教職員の意欲や努力を称え、やる気に溢れた優れた教職員を毎年1回表彰しています。

第18回を迎える今回は、令和2年度に実践した活動が評価された教職員等を対象とし、選考の結果、特別表彰者等を含め、小学校から18名、中学校から8名、特別支援学校から2名の合わせて28名の教職員と、3つの学校・教職員組織を表彰しました。これまでの受賞者は、のべ667人・9団体になりました。

表彰を受けた教職員が、今後も引き続き、各学校現場において、他の教職員の模範となるような優れた教育活動を実践され、教職員全体の質の向上につながることが期待されます。



●特別表彰

※所属・五十音順 ※()内は令和2年度

学校名	職名	氏名
小倉中央小学校(戸畠中央小学校)	主幹教諭	荒牧 康一
大里柳小学校	主幹教諭(教諭)	廣政 良尚
沼中学校	主幹教諭	川原 修
八幡西特別支援学校	栄養教諭	中尾由香里

●若手教職員等奨励賞

※所属・五十音順 ※()内は令和2年度

学校名	職名	氏名
足原小学校	指導教諭(教諭)	平野 雄大

●一般表彰・個人

※所属・五十音順 ※()内は令和2年度

学校名	職名	氏名
沼小学校	教頭	大谷 久美
すがお小学校	教諭	小川 理恵
藤松小学校(田原小学校)	主幹教諭	尾上 大悟
祝町小学校(花尾小学校)	教諭	賀来 愛実
古前小学校	教諭	金堀 梢
中井小学校	教諭	柴崎 賀子
中島小学校	主幹教諭(教諭)	柴田美智子
木屋瀬小学校	主幹教諭(教諭)	高橋 昌平
高須小学校	教諭	永田 裕美
八幡小学校	栄養教諭	宮崎 泰子
高見小学校	教諭	柳生由紀子
萩ヶ丘小学校	教諭	山本 香織
教育委員会学校保健課(門司海青小学校)	主任(栄養教諭)	山本 佳世
小倉中央小学校	教諭	渡邊 芳江
葛原小学校	養護教諭	和田真由美
石峯中学校	指導教諭	小林 珠美
引野中学校	教諭	田中 晴美
八児中学校	養護教諭	田畠 浩子
則松中学校	教諭	長瀬 好佳
向洋中学校	教諭	林田 利恵
熊西中学校	教諭	日浅 俊子
北九州中央高等学園	教諭	厚田 昌博
浅川中学校(二島中学校)	主查	吉武 鈴子

●一般表彰・団体

団体名
大里柳小学校
木屋瀬小学校
南小倉中学校教職員

学校における歯と口の健康づくり懇話会

北九州市のむし歯のない児童生徒の割合 政令市の中で最下位

令和3年2月に、歯科医師会や学校関係者からなる「学校における歯と口の健康づくり懇話会」を立ち上げ、むし歯の現状やこれまでの取組み、他都市の効果的な事例等を紹介しながら、児童生徒の健康を守るために協議を重ねてまいりました。この度、協議の内容をまとめ、「学校における歯と口の健康づくり懇話会」より教育長へ提言しました。

今後、教育委員会では提言書をもとに、学校における歯と口の健康づくりに関する新たな計画を策定します。

目標

- ① むし歯や歯肉炎のない児童生徒の増加
- ② 歯科医等の専門職及び家庭、学校との連携強化



今後の方向性

- ① 生涯を通じた歯と口の健康づくりの基盤となる望ましい生活習慣の形成
- ② むし歯治療、むし歯予防のための歯科受診の推進
- ③ フッ化物によるむし歯予防の普及啓発の強化
フッ化物洗口法等の推進



キタキュー あやりょくアップ 親力アップ漫画



現在、「子どものむし歯予防」や「子どもの口の発達と健康」など子育てに多い悩みをテーマに、いつでもどこでも見ることができるウェブ漫画15話を作成しています。

来年3月まで、毎月1日に新作を配信します。

ぜひ、ご覧ください。

配信中!

「キタキュー
親力アップ漫画」
紹介ページ
QRコード

